

【春別発電所の概要】

発電所所在地	北海道日高郡新ひだか町静内高見260番地
運転開始年月	1963年10月
水車型式・台数	立軸フランシス水車・1台
最大出力	28,500kW (27,000kW)

()内は変更前



春別ダム



春別発電所で採用された
新型水車ランナ

羽根の形状と水の流れ・圧力を条件に解析し、羽根の形・厚さ・角度を最適化することで効率が上がる。

また、エネルギーの損失を減らしたことで、水車の損傷も減少する。

【参考：これまでの取り組み状況】

発電所名	変更前出力 (kW)	変更後出力 (kW)	実施時期
層雲峡発電所	23,800	25,400 (1,600kW 増)	2011年2月
豊平峡発電所	50,000	51,900 (1,900kW 増)	2011年6月
真勲別発電所	16,400	18,000 (1,600kW 増)	2012年2月
比羅夫発電所	11,000	12,000 (1,000kW 増)	2012年7月
富村発電所	40,000	41,300 (1,300kW 増)	2015年3月